

取扱説明書

24時間連続稼働対応 43型4K液晶ディスプレイ
LCD-HU431DB



添付品を確認する

HDMI ケーブル



RS-232C ケーブル (ストレート)



電源コード



リモコン・動作確認用電池



•電池をセットする際は、リモコンの裏プタを開け、単4形乾電池を2本入れます。
•添付の電池は動作確認用です。早めに新しい乾電池に交換してください。
※ 電池は、取扱説明書と同じ袋に入っています。

取扱説明書 (本書)

必ずお読みください

設置する

別途用意したスタンド・壁掛け金具 (VESA) に取り付け、本製品を設置してください。

設置/取り外し/移動の際のご注意

- 本製品を壁掛けや天吊りなどで使う場合は、特別な技術による工事が必要です。工事は専門の取り付け工事業者にご依頼になり、お客様ご自身による工事は一切行わないでください。取付不備、取扱い不備による事故や損傷については、弊社は責任を負いません。
- 本製品は屋内専用です。
- 本製品の液晶パネル面を持たないでください。破損やけがの原因になります。
- 設置時にパネル面が傷つくおそれがあります。パネル面保護板は設置が完了してから取り外してください。

準備するもの

● VESA 規格に準拠したスタンド・壁掛け金具

※本製品にスタンド・壁掛け金具は付属しておりません。別売の対応確認済みスタンド・壁掛け金具をご使用ください。対応確認済みスタンド・壁掛け金具については弊社 Web ページでご確認ください。設置方法はスタンド・壁掛け金具に添付の取扱説明書をご覧ください。

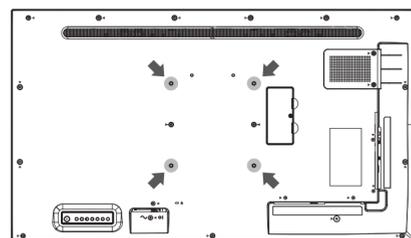


<https://www.iodata.jp/pio/io/lcd/stand.htm>

※壁掛けや天吊りの際はスタンド・壁掛け金具が、以下に対応していることをご確認ください。

- ・固定用ネジ：M6×14mm (金具の厚みにより異なる)
- ・本製品質量：約 11.0kg (本体のみ)
- ・VESA マウントインターフェース：200mm×200mm
- ・締付けトルク：1.3～1.7N・m (13～17kgf・cm)

■スタンド・壁掛け金具に固定するためのネジ穴 (VESAマウントインターフェース：200mm×200mm)



本製品のダンボールを使った金具取り付け準備方法

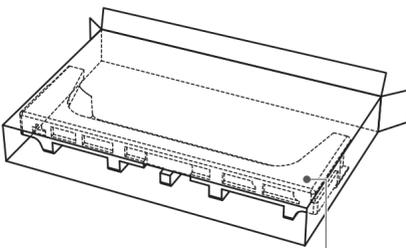
1 本製品を取り出す

ダンボールの天面に記載の開封方法をご覧ください。

ご注意：パネル面保護板はまだ外さない

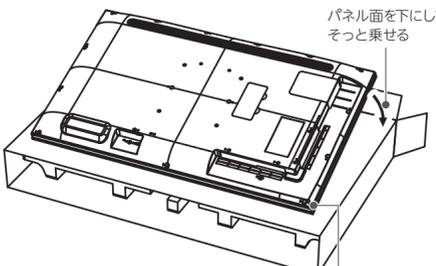
設置時にパネル面が傷つくおそれがあります。設置が完了した後に外してください。

2 ダンボールに緩衝材を入れる



ダンボールの底側に入れる

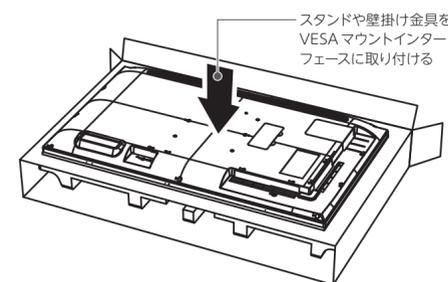
3 本製品をダンボールの上に乗せる



パネル面を下にしてそっと乗せる

ダンボールの底側に本製品の底が来るように

4 スタンドや壁掛け金具を取り付ける



スタンドや壁掛け金具を VESA マウントインターフェースに取り付ける

つなぐ

1 パソコンや映像機器と映像ケーブルでつなぐ



映像出力の端子にケーブルをつなぐ

- HDMIケーブル
- アナログRGBケーブル(別途用意)*

*オーディオケーブル(別途用意)で本製品の「音声入力端子」ともつないでください。

映像入力端子と解像度

映像入力端子	最大解像度
HDMI1/2/3	3840x2160 (60Hz)
アナログRGB	1920x1080 (60Hz)

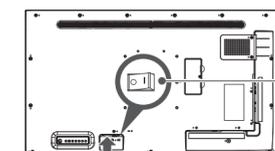
映像入力端子とつなぐ

- HDMI 1/2/3端子
- アナログRGB端子

2 電源コンセントとつなぐ

ご注意：アースについては以下を守る

- 必ずアースをつないでから、電源プラグをコンセントにつなぐ
 - 電源プラグを抜いてから、アースを外す
- 守らないと、発火・感電の原因になります。



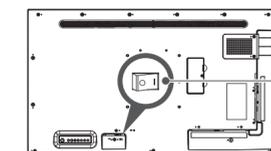
主電源スイッチが切 (O) になっていることを確認する

抜け防止金具を持ち上げ、電源接続端子 (〜) に電源コードを奥までしっかりと差し込む



抜け防止金具を下ろし、電源コードを固定する

3 主電源を入れる



主電源スイッチを入 (I) に切り換える

ご注意：電源については以下を守る

- 守らないと、システムやデータが破損する恐れがあります。
- 電源ランプが青点灯中に、主電源を切ったり電源コードを抜き差ししないでください。また、ブレーカー操作などによって電源供給を切ったり入れ直したりしないでください。
- 電源を切ってから主電源を切ってください。
- 電源の切/入は、必ず5秒以上の間隔を空けてください。間隔が短いと、故障や誤動作の原因となります。間隔が短いと、故障や誤動作の原因となります。

表面

- 添付品を確認する
- 設置する
- つなぐ

裏面

- 使う
- 各部の名称・機能
- 困ったときには

詳細ガイド(Webマニュアル)

https://www.iodata.jp/lib/manual/lcd_243970/

ご注意：二人以上で用意・設置する

一人での用意・設置は、けが・本製品の故障の原因になります。

手袋をご用意ください

設置時の手の保護や滑り止めが必要です。

使う

本製品は、添付のリモコンを使って操作します。

指定時刻に電源を入れる／切る（タイマー）
曜日ごとに電源入／切の時刻を設定できます（スケジュールの設定）。
詳しくは詳細ガイドをご覧ください。
※ 本体の時刻設定が必要です。

複数台で映像を大きく表示する（ディスプレイウォール）

複数台の本製品で1つの映像を大きく表示します。
1つの映像を HDMI 分配器で複数台の本製品に入力し、各本製品でそれらの映像を分割したものを大きく表示します。
詳しくは詳細ガイドをご覧ください。

HDMI 機器をリモコンで操作する（メニュー（CEC））

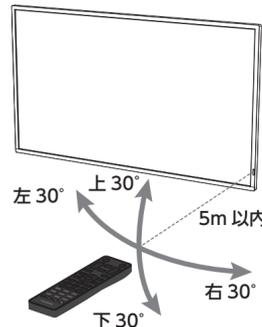
HDMI ケーブルでつないだ機器を、本製品のリモコンで操作することができます（CEC 機能）。
詳しくは詳細ガイドをご覧ください。

初回起動時に日時の設定画面を表示します

正しい日時を設定してください。設定した日時は、スケジュールによる電源の入／切に使います。

リモコンの操作範囲

リモコンの受光部は向かって右側、電源ランプの近くにあります。リモコンを受光部に向けて **5m 以内かつ上下左右に 30°以内**で操作してください。



※上記は床面から70cmの高さに壁掛け設置した状態の参考値です。



電源を入れる／切る（電源）

本製品が映像を表示しない場合は、**【入力切換】**をお試しください。リモコンの**【入力切換】**を押して、映像を表示する入力端子を選んでください。
これで解決しない場合は、右の**【困ったときには】**をご覧ください。

ブルーライトを低減する（ブルーリダクション）

表示する映像を切り換える（入力切換）

詳細な設定をする（メニュー）
メニューを開いて、様々な設定をします。

用途に応じた表示に切り換える（画面モード）

細かな設定をしなくても画面モードを切り換えるだけで、見やすく美しい映像を表示することができます。

リモコンコードを切り換える（コード切換）

当社の液晶ディスプレイを近くに置く場合、リモコンコードを変えて誤って操作しないようにできます。
本体側のコード切換：メニューの**【本体動作】**→**【リモコンモード設定】**で設定
リモコンコードの切換：**【コード切換】**を押しながら**【青 / 赤 / 緑 / 黄のどれか】**を押して設定

コード1 青 コード2 赤 コード3 緑 コード4 黄

※先に本体側のコードを切り換えてください。リモコン操作できなくなります。

よく開く項目を登録する（お気に入り）

よく開く項目を選んでボタンを3秒間押し続けると、その項目をお気に入り登録できます。
登録したボタンを押すと、その項目を開きます。

設定変更を防止する（ロック）

リモコンの**【メニュー】**を押してメニューを開き、**【本体ボタンロック】** / **【リモコンロック】**を設定してください。

※メニューを介さずにリモコンロックを解除する方法

- ① リモコンを受光部に向けて
- ② **【緑】**→**【青】**→**【決定】**の順に押す

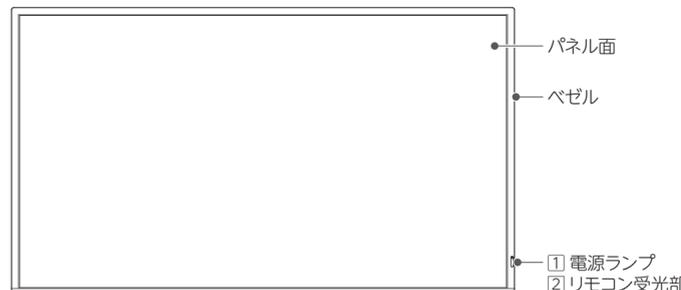
詳しくは**【詳細ガイド】**をご覧ください



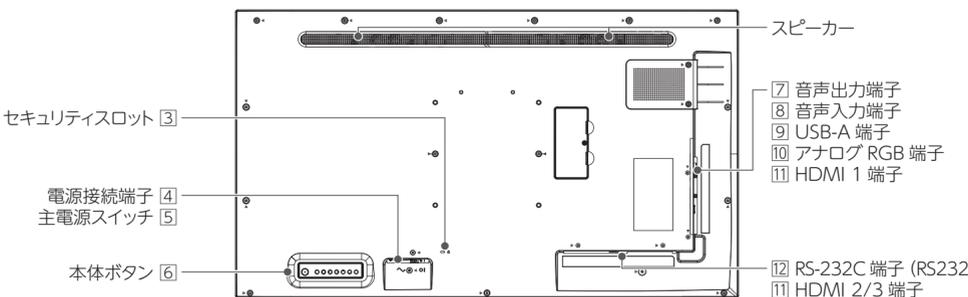
https://www.iodata.jp/lib/manual/lcd_243970/

各部の名称・機能

前面



背面



① 電源ランプ：本製品の電源状態を表します。（右下の**【電源ランプ】**について参照）

② リモコン受光部：リモコンの操作信号を受け付けます。リモコンを向けて5m以内かつ上下左右に30°以内で操作してください。

③ セキュリティスロット：盗難対策にケンジントン製ロックを取り付けることができます。

④ 電源接続端子：添付の電源コードで電源コンセントにつなぎます。抜け防止金具をご利用ください。

⑤ 主電源スイッチ：本製品の主電源を入／切します。

⑥ 本体ボタン：本製品を操作します。

⑦ 音声出力端子（ステレオミニジャック Φ3.5）：別途用意したオーディオケーブルでオーディオアンプ等と接続します。

⑧ 音声入力端子（ステレオミニジャック Φ3.5）：別途用意したオーディオケーブルでアナログRGBにつないだ映像機器とつなぎます。

⑨ USB-A 端子：主にシステム更新に使用します（通常は利用しません）。

⑩ アナログ RGB 端子：別途用意したアナログ RGB ケーブルで映像機器とつなぎます。

⑪ HDMI 1/2/3 端子：添付の HDMI ケーブルで映像機器とつなぎます。

⑫ RS-232C 端子 (RS232)：添付の RS-232C ケーブル (ストレート) を使い、パソコンなどの外部機器から本機を制御することができます。

電源ランプについて

青点灯	電源入
オレンジ点灯	節電状態
オレンジ点滅	電源切（スケジュールあり）
消灯*	電源切

※ 設定によっては、電源切以外の状態で消灯するようにできます。

RS-232C ケーブルを使った制御方法について

詳細は、弊社サポートライブラリをご覧ください。

<https://www.iodata.jp/p/243970>

困ったときには

電源が入らない・映像も音も出ない

- 電源ランプがオレンジ点灯の場合
入力信号がありません。映像機器をご確認ください。また**【入力切換】**で目的の映像機器をつないだ入力にしているかをご確認ください。
- 電源ランプが消灯・オレンジ点滅の場合
電源ボタンを押し、電源が入るかご確認ください。消灯の場合は、電源コードが正しくつながっているか、主電源スイッチが入（**■**）になっているかをご確認ください。

映像は表示するのに、音が出ない

- パソコンと HDMI でつないだ場合
Windows
① 通知領域のスピーカーアイコンを右クリック
② **【サウンド】**をクリック
③ **【再生】**タブをクリック
④ 本製品を選び、**【規定値に設定】**をクリック
macOS
① システム環境設定の**【サウンド】**をクリック
② **【出力】**タブをクリック
③ 本製品を選ぶ
- パソコンとアナログ RGB でつないだ場合
パソコンとオーディオケーブルでつないでください。
- 機器側の音量を確認してください。
- リモコンの音量+を押し、音量を大きくしてください。

リモコンで操作できない

- 電池が正しい向き（+）にセットされているか、ご確認ください。
- 電池切れが考えられます。新しい電池に変更してみてください。
- 本製品に向かって右側にあるリモコン受光部に向けて操作してください。
- 【リモコンロック中】**と表示する場合、リモコン操作をロックしています。リモコンをリモコン受光部に向け、**【緑】**→**【青】**→**【決定】**の順に押し続けてロックを解除してください。
- 左の**【リモコンコードを切り換える（コード切換）】**をご覧ください。

HDMI で入力した映像が正しく表示されない

添付品以外の HDMI ケーブルをお使いの場合、**【4K に対応した HDMI 規格認証品】**かどうかをご確認ください。

日時の設定が消えてしまった

主電源が切れた状態が約1週間*続くとき、時計が止まり、初期設定の時刻設定前の状態となります。
※ 目安です。本製品の状態により異なります。

ドット抜けがある（赤や緑などの動かない点がある）

液晶パネルが 0.001 %未満の画素欠けや輝点を持つことによるもので故障ではありません。
修理交換対象になりませんので、ご了承ください。

解決できなかった場合は ...

1 Web の Q & A もチェック



<https://www.iodata.jp/support/qa/lcd/>

2 サポートセンターにお問い合わせ

別紙**【必ずお読みください】**をご覧ください。サポートセンターにお問い合わせください。
※ 修理に関する内容も記載しております。

■VCCI 規格について

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

■高調波電流規格について

高調波電流規格
JIS C 61000-3-2 適合品

【商品アンケートはこちら】

お気づきの点がございましたらアンケートにご協力願います。



【商標について】

●記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。
●HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、HDMI のトレードドレス、および HDMI ロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。